

国際ロータリー第2620地区 山梨第2グループ 山梨ロータリークラブ

広報

歯



車

発行▶山梨ロータリークラブ公共イメージ向上委員会

事務所▶〒405-0018山梨市上神内川1167 割烹旅館「秋月」内 TEL▶0553-23-6661

H P▶<http://www.yamanashi-rc.com> TWITTER▶@yamanashi_rc

こんな小さな山梨市で留学生のサポートをして世界平和に貢献します。

留学生を支援する民間最大の奨学団体・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

ロータリー米山記念奨学会は、日本に在留しながら勉強や研究に日々研鑽している留学生に奨学金を支給し、将来、母国と日本の平和の懸け橋となって国際社会で活躍できる優秀な留学生を奨学することを目的としています。ロータリー青少年交換プログラムは世界100以上の国と地域で実施され、15~19歳の若者が外

国に滞在し、言語や文化を学びながら、世界市民としての自覚を養います。若者に大きなインスピレーションを与え、次世代のリーダーを世界へと導くチャンスを与えるプログラムです。山梨ロータリークラブは、ベトナムからの留学生ルオン・ゴック・ティさんを米山記念奨学生として4月から1年間お世話しています。

ジェ・シャンシンさん（筑波大学大学院）

米山奨学生になったおかげで、山梨で豊富な留学生生活を過ごしました。毎週の例会で、山梨ロータリーの皆さんと一緒においしいご飯を食べながら楽しくお話をしました。クラブ旅行もとても楽しかったです。外国人が参観機会の少ない国会議事堂をじっくり見ることができ、壮大なオリンピックスタジアムで東京オリンピックの雰囲気を感じました。楽しい思い出だけでなく、困難があったとき皆さんにいつも援助をいただきました。今年の3月に大学を卒業となりました。人生で一度きりの大学卒業式、ロータリーのおかげで着物に袴も用意してもらい、とても思い出がある一日でした。



そして、ロータリーにいた2年間で「人生の豊さとは何か」を改めて考えさせられました。ボランティア活動に参加する機会が多く増えました。山梨市の乙女高原の草取りとロープ張り、万力公園の松植えなど。ボランティアをすることで、心を豊かで満たせることがわかりました。「奉仕は誰かの人生だけでなく、自分の人生を豊にする」という言葉の意味が改めて理解出来ました。ボランティア活動を行ったり、地域への貢献をしたり、さらにロータリアンのように、国際貢献をしたりすることで、人生は初めて豊かになります。グローバル化に伴って、国境という限界は非常に狭くなっています。ロータリーのような国際組織は、まさにこの狭い国境を越えた世界レベルのパートナーシップです。より多くの留学生と接点を持ち、コミュニケーションを通じて、日本の平和精神を世界に広げることが可能となります。私はまだ学生ですが、将来、仕事を頑張って、職業を通じて道徳心の高いロータリアンになりたいと思っています。皆さんが全力を傾けて私を支えたように、私も日本に留学してくる次世代の外国留学生を全力で支えたいと考えています。

ルオン・ゴック・ティさん（山梨学院大学）

—母国はどこですか？

「私はベトナム最北端のハザン省から来ました。ベトナムの山岳地帯であり、人口の9割が少数民族である省です」

—故郷の良いところ、自慢は？

「私の故郷は北極の旗の塔という名所があります。ベトナムの家族の屋根のようなイメージです。旗の面積は54平方メートルがあります。54の数字はベトナムの全部54民族というシンボルです」

—どうして日本に山梨にきましたか？

「山梨県と、ベトナムで私の故郷（ハザン省）は同じように感じるからです。自然、山、果物など親しい感じがします。また、大学の勉強する集中できるために山梨で一番いいところだと思います」

—今、山梨で何をしていますか？

「今、山梨学院大学経営学部経営学科4年生です。他国語を活かす仕事に就職するために日本語、ベトナム語、英語など勉強しています。多国籍企業のお客がいる仕事で、国際的な関係を強く結びたいです」

—将来の夢は？

「日本とベトナムの深い関係がある多国籍企業とつながれる仕事を働き、ベトナムでのグローバル化を促進して、人々の仕事を改善させたいです。なぜなら、多国籍企業のおかげで東南、南西アジアの人々の仕事が増え、経済や社会開発に大きく貢献できるからです。そのため、私はそのような会社に全精神を打ち込みたいと思います。日本とベトナムのつながりを深まりたいです。また、仕事を通じて、世界中の多くの人々と交流でき、地球市民になり、国際社会に貢献したいです」





「地域と共に生きる喜び」

山梨ロータリークラブ会長 逸村 一徳



新型コロナウイルスは全世界を約3年間にわたりおそい、その影響は人類の歴史にこれまでにない記憶を残しました。現在では新型コロナウイルス感染症対策は緩和され、マスクの着用も個人の判断に委ねられるようになって参りました。山梨ロータリークラブでは地域と共に活動を目指しているクラブだけに、徐々に社会全体が快復してきていることに喜びを感じずにいられません。

ロータリーの基本理念は知り合いを広め、奉仕の機会をつくり、会員内の友情と親睦を深め、地域社会さらには国際交流など文化活動の推進、青少年育成等、

多岐にわたる活動を目的としています。これらの背景から、県立ろう学校への甲府ロータリークラブと合同での教育機材の提供、ポリオ撲滅活動に伴う遊休品バザーの実施、防災水害事例研究学習活動、他のロータリークラブとの合同での笛吹、富士川流域の河口清掃活動の実施、更には、長きにわたる継続活動としての乙女高原自然保護整備活動、万力林赤松保存活動、海外留学奨学生への支援及び交流活動等を展開してきています。

「継続は力なり」と申しますが、山梨ロータリーの伝統的活動は地道であります。会員どうしの強い絆を育んできているかと思われ。この活動の輪を更に広げていく上でも、より多くの皆様のクラブの入会を希望し歓迎いたします。

入会希望の方ご連絡をお待ちしております ▶ E-mail : yamanashi-rc@leaf.ocn.ne.jp

私たちのクラブはこんなところです

女性会員からのメッセージ



佐藤 孝子 会員
割烹旅館 秋月

同じ目標を持って、行事、事業、奉仕活動等を行っており、様々な職種、30代から90代と幅広い年齢層の方々が会員です。世代を超えた仲間ができ、普段では話す機会のない方とも、交流し、新しい発見や教をいただいています。私にとって、とても貴重な財産となっています。また、会員相互の趣味を活かした親睦活動もあり、楽しいひと時を過ごせています。

これまで社会との交流がほとんど無いまま年を重ねてしまいましたが、この度会長様からのお誘いにより、こちらへ入会させていただきました。

ロータリーは日々職業奉仕している方々の集まりです、という紹介に好感を持ちました。異業種の方々と少しずつ知り合っているのを楽しみにしております。



日原 瑞枝 会員
みいづ保育園

多彩な奉仕活動 ※抜粋



富士川河口清掃

富士川河口の清掃ボランティアに、一人親家庭のお子さんたちと参加しました。

ろう学校100周年寄贈式典
山梨県立ろう学校の創立100周年の交流会に参加し、学生の皆さんと楽しく交流しました。



乙女高原草刈り

乙女高原の自然の保護のため、年間2回の環境保護活動に参加しています。

赤松保存会

毎年行っている万力公園内の赤松の保護活動の赤松保存会に参加しています。



ポリオ撲滅募金活動

ロータリーではポリオ根絶活動を行っており、ポリオをなくすという目標の達成まであと少しのところまで来ています。

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあります。具体的には、次の各項目を奨励しています。

- ① 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- ② 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事は全て価値のあるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- ③ ロータリアン一人一人が個人として、また事業および社会生活において日々奉仕の理念を实践すること
- ④ 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

